



高校 1 年生 性教育講話を開催しました！

講師：鈴木秀文先生（操レディースホスピタル・産婦人科医）

タイトル：「高校生の性と生」概要を紹介します。



高校生の皆さんは、近い将来、恋愛し、結婚し、子どもを持つことができる発達段階にあります。性＝生といっても過言ではないくらい、性に関することは、人生にとって、非常に大切なことです。しかし、皆さんは、性について、どれくらい知っていますか？性について考えてみたことはありますか？高校生にとって大切なことはなんでしょう？産婦人科医の鈴木先生からの熱いメッセージをいただきました。その後、感想を書いてもらいましたが、気になることがいくつかありました。先生のお話を振り返って、正しい学びを深めましょう。

「初体験してもいい年齢は何歳ですか？」

○選挙権は 18 才から OK ○車の運転は 18 才から OK ○酒・たばこは 20 才から OK
では…？

性において大切なのは、お互いの異性を尊重すること。
男性は女性を、女性は男性を尊重し、相手の心や体を
傷つけないようにすることが大切。
それができない人は、30 才になっても 40 才になっても
その資格はない

このようなメッセージをどのようにとらえるかが重要です。気になる感想はこちら

- ・今の年齢でしたらいいかと思っていただけと責任がとれるならしてもいいとわかりました。(男子)
- ・相手の同意があって自分にも責任があるならやってもいいってことがわかった。(男子)
- ・セックスするのに年齢が関係ないことがわかった。(男子)
- ・相手がちゃんと責任をとれるならしてもいい(男子)
- ・性のことは年齢などで制限されることができないということが心に残った。(女子)

間違った解釈です！！

社会的にも経済的にも精神的にも、責任がとれるのは大人でも難しいのです。性行為には妊娠や性感染症といったリスクが伴うことを学びました。高校生はまだまだ修行の身。今は、明るい将来に向けて、相手を思いやることや、社会的、経済的な自立に向けて、学んでいきましょう。

もちろん、しっかりと理解してくれた人もたくさんいます。

- ・セックスは社会的に子どもを産んでも支えていけるとわかってからやるべきだと思った。(男子)
- ・行為をするのに無責任なことがあってはダメだと思った。(男子)
- ・性は自分ひとりで行うことではないので、しっかり相手が納得し、責任をとる大切さがあった。(男子)
- ・相手の心と体を傷つけないということが心に残った。・相手のことを考える、思いやることが大切(男子)
- ・新しい命をなくしてしまう悲しいことが起こるのは嫌なのでしっかり考えて行動したい(女子)
- ・お互いに同意のもとでするべきだし、社会的責任を持てるようになってからするのが適切だとあらためて思いました。(女子)
- ・大人でも責任がないといけなことがわかった。(女子)

そのほかの間違い、勘違い???

- ・日本人の出産死亡率(乳児死亡率)が世界 1 位だということ(男子)
- ・日本人の出産率が世界 1 位だということ (男子)
- ・日本が一番出産している国だとわかった。(女子)

ホントに???

間違いです、実際はこちら

- ・平均寿命が最も高く、乳児死亡率が最も低いのが日本ということに驚いた。(男子)
- ・10 年間で合計特殊出生率が半減していることに驚いた、赤ちゃんを産む人が少なくなっている(男子)
- ・独身率が高いことが少子化の原因だと思っていたけれど、晩婚化も問題になるとわかった。(男子)
- ・年々、出産年齢が高くなって赤ちゃんへの影響も増えることを初めて知りました。(女子)
- ・日本の子どもの数は年々減っており、少子化が進んでいまっていることが心に残った。
- ・キャリアを持ちたい女性が増えたこと、乳児の死亡率が世界的に低いこと。(女子)
- ・自分が思っていたよりも日本の少子化が深刻だということがわかった。(女子)

【データより】

去年 1 年間に生まれた日本人の子どもの数は 68 万 6000 人余りと、前年より 4 万 1000 人余り減少し、統計を取り始めて以降、初めて 70 万人を下回ったことが厚生労働省の調査で分かりました。また、1 人の女性が産む子どもの数の指標となる合計特殊出生率は去年 1.15 となり、これまでで最も低くなっています。

鈴木先生からの大事なメッセージをしっかりと受け取りました

- ・過去での性感染が将来の妊娠に関わることを知って怖いと思いました。(女子)
- ・もし、妊娠したり、させてしまったら、必ず誰かに相談することが大事だと思った。(男子)
- ・「性」が「生」につながっていることがすごいと思いました。子育てをして親に感謝を伝えたい。(女子)
- ・相手の気持ちに寄り添うことが大切だということ。(男子)
- ・性についてのことは自分だけでなく、相手や生まれてくる子どもにも影響があるということが心に残りました。(女子)
- ・性に関するトラブルもいろいろ聞くので怖いと思っていたが、互いに尊重し合い、正しく接したい。(女子)
- ・自分のこと、相手のことをしっかり考えることが大事だということが心に残りました。(男子)
- ・同性しかを愛せないひとや自分の性ではない人など差別なく生活するのが大切だと思った。(男子)
- ・性に関することは全然恥ずかしいことではないと思った。(男子)

皆さんの幸福な未来のために・・・役立つことを願っています。